



平成 29 年 4 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社フジインコーポレーテッド
代表者名 取締役社長 関 敬 史
(コード番号 5384 東証・名証第一部)
問合せ先 取締役財務本部長 鈴木 彰
(TEL 052-503-8181)

当社取締役会の実効性に関する自己評価結果の概要について

当社取締役会は、取締役会の実行性を高め、企業価値向上を継続的に図ることを目的とし、取締役会の実効性に関する分析、評価を行いましたので、その概要を下記の通りお知らせいたします。

記

1. 分析・評価の方法

当社取締役会は、平成 28 年 12 月に以下の事項を内容とするアンケートを取締役会メンバー（取締役・監査役）を対象に行い、全てのメンバーから回答を得ました（回答は無記名方式）。その結果を集計し、当社取締役会の実効性に関する分析・評価を行っております。

【取締役会の実効性に関するアンケート内容】

- (1) 取締役会の構成に関する質問 2 問、4 段階の評価の中からの選択
- (2) 取締役会の運営に関する質問 7 問、4 段階の評価の中からの選択
- (3) 取締役会の議題に関する質問 5 問、4 段階の評価の中からの選択
- (4) 取締役会を支える体制に関する質問 4 問、4 段階の評価の中からの選択
- (5) 自由記述※

※ (1) ~ (4) 全ての設問に対してコメントが記載できる方式

2. 分析・評価結果概要

分析及び評価の結果、取締役会の構成、運営、上程される議題、体制については実効性が確保されているという評価結果となりました。一方で、個別には改善の必要性が認められる個別項目がありました。以下の項目について対策を講じ、より一層取締役会の実効性を高め、企業価値の向上を目指してまいります。

- (1) 突発的な議案の取扱いに関するルールの明確化
- (2) 取締役会付議資料及び報告資料の内容・分量の適正化
- (3) 審議資料を充分検討する時間を確保する仕組みの構築
- (4) 取締役・監査役に対する計画的なトレーニングプログラムの構築

以上